



「希望・創造・友情」あふれる学校

すずかぜ

都立花畠学園

第8号

R7/10/23 発行

花畠学園の学校だより



後期の目標

副校長 田中 大輔

10月14日(火)に後期の始業式を行いました。1年間の折り返し地点を超え、令和7年度の学校生活後半のスタートです。

前期にはたくさんの児童・生徒の様々な「できた!」、「がんばった!」、「すごいね!」を見ることができ、一人一人の様々な成長を感じました。

後期はできるようになったことを違う場面でもできるようにすること(般化)が目標の一つになります。担任の先生と一緒にできたことを学年の他の先生とでもできるようにする、学級の教室でできたことを校内の違う場所でも、学校でできたことを家庭や放課後等デイサービスでも、家庭でできたことを学校でも、等々、その形は多岐にわたります。

学習した内容の般化は、自立と社会参加へのステップであり、生活の質の向上にもつながります。「先生との挨拶→御近所の方との挨拶」、「学校でのカードや VOCA(コミュニケーション補助機器)での意思表示→外出先でのスタッフさんや店員さんとのコミュニケーション」など、人との関わりや活動できる世界が大きく広がります。

後期は学園祭、校外学習、宿泊行事といった活動があります。教員はこれらの活動をとおして、普段の学校生活で身に付けた力をいつもと違った環境でも発揮できるよう指導を行っています。

御家庭でも学習内容の般化を目指し、どこでも、誰とでも、を意識して、日々の支援や言葉掛けを行ってみてください。

【総務部より】

総務部 担当主幹 前田 映子

「いつしょに はしゃ Go ! つな Go ! Let's Go !

Let's try ! Let's challenge ! みんなが主役の学園祭」

いよいよ、10月24(金)、25日(土)は学園祭です。

子供たちは学園祭に向け、舞台発表の練習や、動画の撮影などに全力で取り組んできました。日頃の学習の成果を、ぜひ御覧いただければと存じます。

参観にあたっては、該当学年の保護者優先で御参観いただけますよう、御理解、御協力をよろしくお願ひします。

子供たちにとって、素敵な思い出に残る2日間になりますように…

保護者の皆様も、ぜひ楽しんでいただければ幸いです。

【图画工作・美術科より】

夏休み作品展 担当主幹 中村 文香

夏休み作品展にたくさんのすてきな作品の応募がありました。厳正なる審査の結果、以下のとおり、受賞者が決定いたしました。前期終業式にて表彰を行いました。おめでとうございます。

曙賞 肢体部門 高等部3年 「足立区長さんに送ったらどうなるの?」

知的部門 中学部3年 「ライト」

天色賞 肢体部門 高等部3年 「ぬり絵でTシャツ」

知的部門 中学部1年 「イタリアのたび」

常盤賞 肢体部門 小学部2年 「なつのおもいで」

知的部門 中学部1年 「自主学習ノート」

花畠賞 肢体部門 中学部1年 「ぐるぐるトルネード」

肢体部門 小学部3年 「なつネイル」

知的部門 中学部3年 「マリオカート」

知的部門 小学部3年 「おべんとうバス」

個人情報保護の観点から、受賞者名については掲載しておりません。

受賞作品は10月31日(金)まで、経営企画室前のガラス戸棚に展示しています。ぜひ御覧ください。